

10 みずぼうそう

すいとう
水痘

1 病原体名

すいとうたいじょうほうしん
水痘帯状疱疹ウイルス

2 年齢層

9歳以下がほとんど

3 潜伏期間

2週間程度(10~21日)

4 症状とケア

- ☑ 38度前後の発熱と、頭、体幹から四肢に発しんが出て、紅斑(赤み)、ブツブツ、水ぶくれができます。
- ☑ 跡が残ったり、感染が広がることを防ぐために、水ぶくれは潰さないようにしましょう。
- ☑ 全ての発しんがかさぶたになるまで、学校へは出席停止です。

5 診断と治療

- ☑ 基本的には症状の問診と診察のみで診断します。



- ③ 抗体検査を行うことがあります。結果が判明するまで時間がかかります。
- ③ 早く小児科を受診してください。健康な子は自然に軽快します。
- ③ 抗ウイルス薬を処方する場合があります。

6 家庭に持ち込まないために

- ③ ワクチン接種（定期接種）が有効な予防手段です。
- ③ 感染経路は空気感染、飛まつ感染、接触感染です。
- ③ 発しんが現れる1~2日前から、全ての発しんがかさぶたになるまでは、感染力があります。

7 家庭で拡げないために

- ③ 感染力が強く、部屋を分けても感染を防ぐことは難しいです。
- ③ これまでワクチンを打っていない、感染したことが無いなど、まだ免疫がない人も、患者に接してから72時間以内に水痘ワクチン^{すいとう}を緊急接種すると、発症の予防や症状が軽くなる場合があります。